

■ 各科領域の薬物治療と研究

▶ 症例報告

予定手術待機中にインスリンアスパルト（ノボラピッド®）を用いた強化療法に
変更することにより良好な血糖コントロールが得られた糖尿病腎症の 1 例……新潟大学 竹田徹朗… 3(1311)

▶ 耳鼻咽喉科

2005 年スギ花粉症に対するロラタジンの治療効果……………東京警察病院 大竹里可… 15(1323)

▶ 内科

グリベンクラミド二次無効例に対するグリメピリドへの変更の有用性の検討……京浜総合病院 二村育実… 22(1330)

▶ 呼吸器内科

肺癌化学療法に伴う貧血に関する調査……………栃木県立がんセンター 森清志… 27(1335)

▶ 市販後調査

シルニジピンの市販後使用実態下における調査—使用成績調査—……………味の素㈱ 永濱忍… 38(1346)

■ Interview

皮膚感染症とファロペネム……………帝京大学 渡辺晋一… 8(1316)

■ 解説

Q アンド A：感染予防対策の問題解決策（その 3）……………京都府立医科大 藤田直久… 56(1364)

講演 ■ 第 18 回 がんについての市民公開講演会

インターベンショナル・ラジオロジー～針穴から入って行う治療～

§ 1 “インターベンショナル・ラジオロジー (IVR)” という言葉の意味／§ 2 狹窄を拡げる

§ 3 チューブをなくす／§ 4 痛みをとる／§ 5 腹水をなくす／§ 6 血を止める・膿を出す・塞ぐ・つなぐ

§ 7 がん病巣を治療する／§ 8 おわりに～IVR のいま、そしてこれから／Q アンド A

国立がんセンター中央病院 放射線診断部長 荒井保明… 65(1373)

がんの発生要因と予防方法

§ 1 時代によるがんの変遷／§ 2 なぜ「食事」ががんを生じさせるのか／§ 3 がんと「感染」

§ 4 がん化のメカニズムと「がんになりやすい（なりにくい）体质」

§ 5 がんを「予防」するということの意味／§ 6 がん予防の具体的方法／おわりに／Q アンド A

国立がんセンター研究所 副所長 若林敬二… 93(1401)

■ 医薬品・医療機器等安全性情報（No. 219）…………… 115(1423)

【ご案内】 医師転職フォーラム（ドクター 104）…………… 149(1457)

■ Information…………… 62(1370)

■ 『診療と新薬』第 42 卷 総目次…………… 135(1443)